

# 社会科学研究所報告

## I プロジェクト

第6回国際通信研究奨励金を受け、下記の研究プロジェクトが開始された。

研究題目 「太平洋小規模国家におけるコミュニケーション」

研究者 青柳清孝教授(代表)、石渡 茂教授、最上敏樹助教授、  
青柳真智子立教大学教授(本研究所研究員)

研究期間 1985年3月1日～1987年2月28日

## II 講演会

1984年11月5日 Martin Bronfenbrenner氏 青山学院大学教授  
“Reganomics”

1985年1月14日 Kenelm O. L. Burrige氏 プリティッシュ・コロン  
ビア大学教授  
“Individuality Reviewed”

1985年3月4日 堀 武和氏 日本貿易振興会  
「南太平洋諸国家の政治環境」

1985年6月19日 鈴木典比古氏 イリノイ大学経営大学院助教授  
「不況脱出過程の日米企業比較」

## III 研究会

○「アメリカ研究」読書研究会 (斎藤 眞教授)

テキスト: William Bradford, *Of Plymouth Plantation, 1620-1647*

○太平洋コミュニティ研究会 (小島 清教授、一瀬智司教授)

「太平洋コミュニティにおける平和と繁栄について  
——21世紀に向けて——」

## IV 人事

- 本研究所研究員宮永國子氏退任(1984年11月30日付)に伴い、滝口直子氏(人類学)が1985年1月1日付で研究員に任ぜられた。
- 本研究所研究員篠原 梓 氏退任(1984年12月5日付)及び、助手金子幸子氏の社会科学科助手への転出に伴い、伊藤高章氏(歴史学)が1985年4月1日付で助手に任ぜられた。
- James Matson 氏(ニューヨーク州立大学)が助手(1984年12月12日～1985年9月1日)に、Song Han Kyu 氏(リンチバーグ大学)が研究員(1985年4月1日～1985年6月30日)に、それぞれ招聘された。